

あおいぼたんもんしっぽうつなぎまきえひなどうぐ  
葵牡丹紋七宝繫蒔絵雜道具

【所在地】鹿児島市吉野町9698-1 尚古集成館

【種別】県指定有形文化財（工芸品）

【指定年月日】平成20年4月22日



雜道具は、徳川家の娘が薩摩藩主島津家に入輿の際に持参したものと伝えられ、99種類407点からなる。その多くは七宝繫の文様と徳川家の家紋三つ葉葵紋と島津家の家紋牡丹紋を蒔絵で描いたもので、金具類は総銀製である。

塗、蒔絵ともに仕上がりは精巧かつ重厚な趣をもっている。漆工芸品としての価値の高さに加え、江戸時代の大名家の暮らしぶりを窺い知ることができる点でも価値は高い。